

取扱説明書

保管用

(防雨形)

日立HID街路灯

HITACHI
 Inspire the Next

■製品概要

適合ポール挿入寸法	最大使用電圧	使用場所	使用温度範囲	防水性能
φ76.3×110L	300V	屋外の一般的な場所	-5°C~35°C	防雨形

(ポールは頭柱形器具のみ、適合ポール高さ：最長4.5Mまで)

形式	W数・灯数	仕様	適合ランプ
MG15130	70~150W×1灯	全方向照射形・黒色塗装	MT70~150 (F) CE MT70~150 (F) DX
MG15131	70~150W×1灯	横方向照射形・黒色塗装	NHT70~150 (F) DX HF80~100X
MG15230	70~150W×2灯	全方向照射形・黒色塗装	MT70~150 (F) CE MT70~150 (F) DX
MG15231	70~150W×2灯	横方向照射形・黒色塗装	NHT70~150 (F) DX HF80~100X

- 器具の配線工事は必ず工事店、電器店（有資格者）などに依頼してください。
一般の人の配線工事は法律的に禁止されています。

施工説明

施工者様へ、この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

施工者様へ、安全上のご注意

 警告

- 施工は取扱説明書に従って正しくおこなってください。
施工に不備があると、火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- 下向取付専用器具です。上向・横向には取付できません。
浸水による火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- 器具を改造しないでください。
火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- 安定器別置型です。使用するランプ、電圧、周波数を確認の上、適正なものをご使用ください。
ランプの破裂・火災のおそれがあります。
- ランプは器具、安定器との適合と、ランプの使用制限を確認の上、ご使用ください。
ランプの破裂・火災のおそれがあります。
- 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。
火災・感電、また落下のおそれがあります。
- グローブは、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。

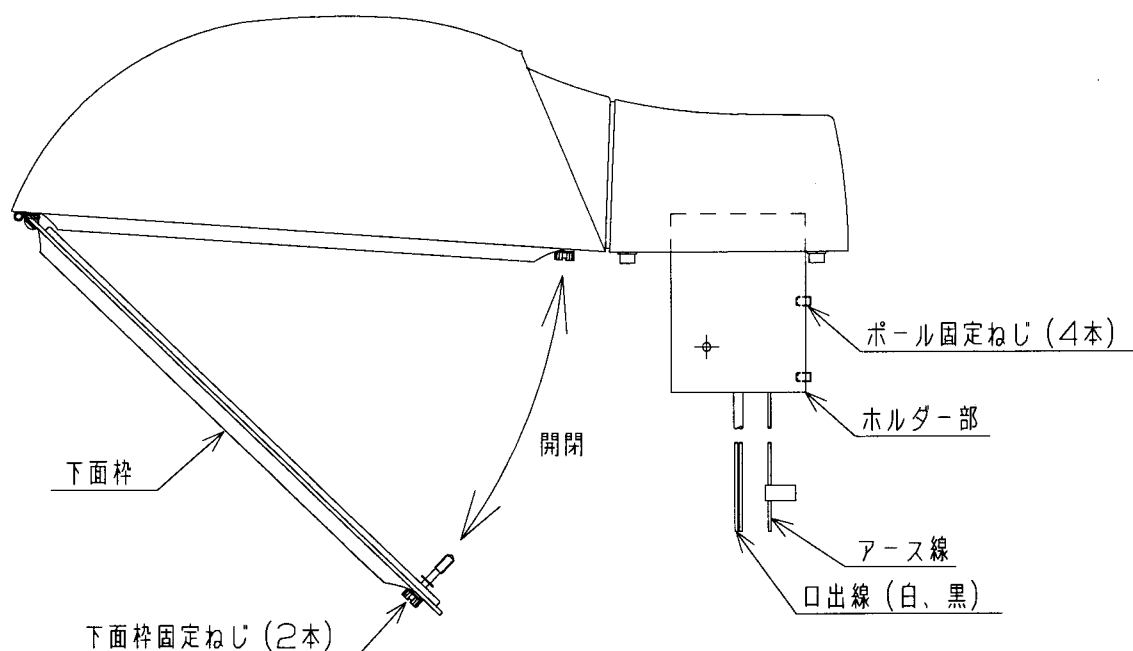

 注意

- この器具は一般屋外用（防雨型）です。それ以外の場所では使用できません。
- 風速が60m/sを越える風が吹く場所では使用できません。
強風による落下の原因になることがあります。
- 周囲温度が35°C以上の場所では使用しないでください。火災の原因になることがあります。



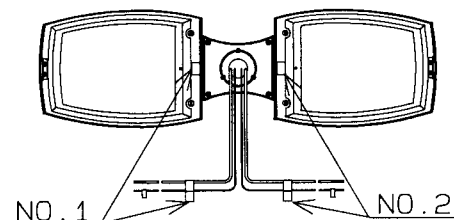
■各部の名称（一部簡略化した共通図です）

（頭柱形一灯用タイプ）



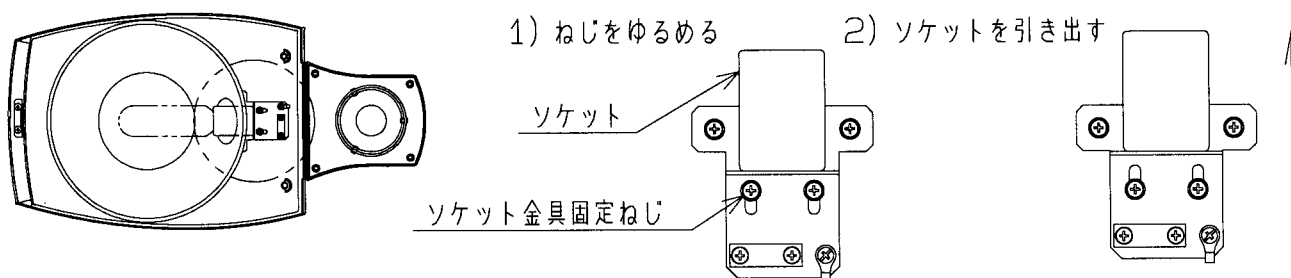
■器具の取り付け方法（頭柱形）

1. ポールに口出線を通し、ホルダー部をポールに挿入し、ポール固定ねじ（4本）を均等に締め付け 固定してください。
2. ポールの開口部で器具の口出線を安定器の2次側に結線してください。
2灯用の口出線には、右図のように案内を行なっています。
アース線は□種接地工事（旧第三種接地工事）を行ってください。
3. 下面枠固定ねじ（2本）をゆるめ、下面枠を開いてください。
4. 適合するランプを取り付け、下面枠を閉じて下面枠固定ねじ（2本）で確実に固定してください。



■ソケット位置の調節方法（MT70～150W, NHT70～150Wをご使用の場合）

1. 器具本体の下面枠固定ねじをゆるめ、下面枠を開いてください。
2. ソケット金具固定ねじ（2本）をゆるめてください。
3. ソケットを止まるまで一杯に引き出し、ソケット金具固定ねじを締め付けて確実に固定してください。
＊出荷時はランプ全長の長い次のランプの位置に調整してあります。
（MT150W, NHT150W, HF80～100W）



工事店様へ お客様の施設の安全で便利な保守のために、最後のページの施工記録表の各欄に記入し、使用されるお客様にお渡しくださるようお願いします。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前に、この安全上のご注意を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

お客様へ、安全上のご注意

警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- 万一、煙が出たり、異臭がするなど異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店または電気工事店にご相談ください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。
- グローブは、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- かけやび割れの発生しているグローブは使用しないでください。グローブ落下のおそれがあります。
- ランプ交換は器具、安定器との適合と、ランプの使用制限を確認の上、ご使用ください。
ランプの破裂・火災のおそれがあります。



注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてからおこなってください。
感電・やけどの原因になることがあります。
- ランプ交換の際は、各部の名称と取付方法にしたがって確実にこなってください。
不備があると、火災・感電・落下の原因になることがあります。
- この器具の寿命の目安は、使用条件によって異なりますが約8～10年です。
安全に使用するために、定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。
(3～5年以上経過したものは入念に点検をおこなってください。)



お手入れ・ランプ交換 (必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります)

- 器具の清掃について・・・・・・・・・・汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり
乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。変質・変色の原因となる場合があります。
- ランプ交換について・・・・・・・・・・ランプ交換は器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上おこなってください。
- 点灯中、消灯直後のランプや器具に触れないでください。高温のため、やけどの原因となります。

お客様へ ランプ交換など保守のために、下記施工記録表をご確認の上、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のため保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

●保守のための記録

工事完了後、今後の施設の安全維持のため「施工記録表」
に記録の上、お客様にお渡しください。

施工記録表

工事名			
工事店名		使用ランプ	
電話番号		使用安定器	
取付年月		使用電圧	
取付台数		ブレーカーNo.	
器具形式			

●商品についてのお問い合わせ

お問い合わせの際は、器具銘板または施工記録表で器具形式をご確認のうえ、施工者もしくは最寄の当社営業所まで
ご連絡ください。